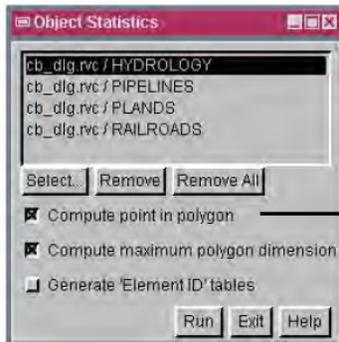


ベクタの標準属性

ご存知でしたか?... ラインやポリゴンについて、標準的な統計値を持つデータベーステーブルを生成できます。

ベクタの標準属性によって...

- 各ポリゴンやライン要素について統計値を計算します。
- [POLYSTATS]、[LINESTATS] という名前のデータベーステーブルを生成します。
- ベクタの処理において標準統計値を利用できます。

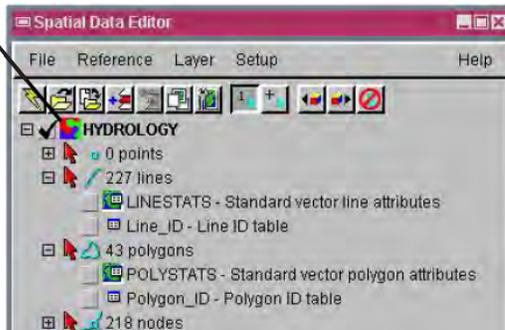


[ベクタ標準属性 (Vector Standard Attributes)] 処理は、選択したベクタオブジェクトに対して [LINESTATS] や [POLYSTATS] テーブルを生成します。

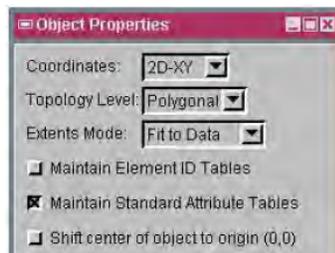
これらのボタンをトグルオンにすると、[POLYSTATS] テーブルの中に追加のフィールドを生成します。ただし、計算に時間がかかります。

HYDROLOGY / PolygonDatabase / POLYSTATS		
Table	Edit	Record
Record 1 of 43		
Area	977.44011850	m ²
BoundLen	164.88618404	m
CentX	-103.26500343	
CentY	42.63217680	
AreaIncl	977.44011850	m ²
BoundNotIncl	164.88618404	m
CentXNotIncl	-103.26500343	
CentYNotIncl	42.63217680	
PointInPolyX	-103.26494019	
PointInPolyY	42.63213721	
MaxDim	60.83255855	m
Roughness	10.26195698	
CompactRatio	1.48776472	
CompactRatioI	1.48776472	

[ベクタレイヤ (Vector Layer)] アイコン



〈オブジェクトのプロパティ (Object Properties) ウィンドウの中で [標準属性テーブルのメンテナンス (Maintain Standard Attributes Tables)] トグルをオンにした場合、[標準属性の更新 (Update Standard Attributes)] オプションを選択すると、標準統計テーブルを更新します。



HYDROLOGY / LineDatabase / LINESTATS		
Table	Edit	Record
Record 1 of 227		
Length	135.56504370	m
DistSE	111.57784731	m
CentX	-103.25226714	
CentY	42.74954825	
MidDistPX	-103.25211593	
MidDistPY	42.74946427	

ベクタの標準属性を計算する方法

- メニューバーから [各種図形 (Geometric)]> [属性 (Attributes)]> [標準 (Standard)] を選択します。
- [Select (選択)] ボタンをクリックして、ベクタオブジェクト (複数可) を選択します。
- [実行 (Run)] ボタンをクリックすると統計値が計算されます。または
- [空間データエディタ (Spatial Data Editor)] (V2011 では [エディタ (Editor)]) で、編集用のベクタオブジェクトを開きます。
- [空間データエディタ] のメニューから [レイヤ (Layer)]> [プロパティ (Properties)] を選択します (V2011 では [オブジェクト (Object)]> [プロパティ (Properties)] を選びます)。
- [標準属性テーブルのメンテナンス] トグルをオンにして、[OK] をクリックします。
- [ベクタレイヤ] アイコンを右クリックします。
- 右マウスボタンメニューから [標準属性の更新] を選択します。

さらに知りたいことがあれば...

下記のマニュアルの Process の章から「標準属性 (Standard Attributes)」と題されたページをご覧ください。
オンラインリファレンスマニュアル

(翻訳) 株式会社 オープン GIS
 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
 紀伊国屋ビル 1F
 Tel: (03)3623-2851
 Fax: (03)3623-3025
 E-mail: info@opengis.co.jp

